級別に取り組む、漢字の問題プリント

漢字ドリル

漢検 4 級

第7巻　問題のみ

読み、書き、くり返し。

36字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

週 道 遠 里 野 長

問題にじっくり取り組む

本文 33ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com

diglabo

漢検の級別配当を参考にした独自教材です。公式問題集ではありません。

4きゅう 7かん たんい1 A

なまえ

/ 14

1. 今(こん)□(しゅう)の給食(きゅう)当番はぼくだ
2. □(えん)足(そく)のおやつを買いに行く
3. 子犬と□(の)原(はら)をかけ回る
4. 夏休みまであと一□(しゅう)間(かん)だ
5. 花を見に□(とお)回(まわ)りして帰る
6. 公園で兄と□(や)球(きゅう)をして遊(あそ)ぶ
7. 知らない人に道を聞かれる □
8. 秋になると里の祭(まつ)りでおみこしが出る □
9. この川は日本で一番長い □
10. 外国(がいこく)からの荷物(にもつ)が十日でとどいた □
11. 信号(しんごう)を見て道路をわたる □
12. 千里の道も一歩から □
13. 図工の絵を校長にほめられた □
14. 名前(まえ)を五十音のじゅんにならべる □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい1 A-2

なまえ

/ 14

1. 小学校に入って□年(いちねん)がたつ
2. お正月のある□月(いちがつ)は寒(さむ)い
3. 来(らい)□(しゅう)はキャンプに行く
4. 先(せん)□(しゅう)の遠足で山に登(のぼ)った
5. 畑(はたけ)の□(や)菜(さい)でサラダを作る
6. ぼくは試合(しあい)で外(がい)□(や)をまかされた
7. 遠足(えんそく)は来月(らいげつ)の二十日だ
8. エレベーターには十人まで乗(の)れる
9. 外の水道で手をあらう
10. この坂(さか)を上るのが駅(えき)への近道だ
11. 古里の友達(ともだち)から手紙がとどく
12. 山里の小川でメダカをすくう
13. 今年の春に新しい校長が来た
14. 父はサッカークラブの会長をしている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい1 B

なまえ

/ 16

1. 信号(しんごう)を見て □(どう)路(ろ)をわたる
2. 祖父(そ)の古(ふる)□(さと)は雪国だ
3. 図工の絵を校(こう)□(ちょう)にほめられた
4. □(じゅう)月(がつ)に運動会(うんどうかい)がある
5. おにごっこに□(じゅう)人(にん)があつまった
6. 歯(は)みがきの間は水(すい)□(どう)を止める
7. 雪がとけて山(やま)□(ざと)に春が来る
8. おじさんはケーキ屋(や)の社(しゃ)□(ちょう)だ
9. 今週 から新しい先生が来る □
10. おばあちゃんの家はここから 遠い □
11. 弟と 野原 で四つ葉(ば)のクローバーをさがす □
12. おやつのクッキーを 一つ ずつくばる □
13. 遠足 のおやつを買いに行く □
14. 公園で兄と 野球 をして遊(あそ)ぶ □
15. カレンダーをめくると六月 一日 だった □
16. 音楽会は 来週 の土曜日だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい2 A

なまえ

/ 16

1. 朝は先生が 校(こう) □(もん) の前に立つ
2. 今年は十一月に 初(はつ) □(ゆき) が降(ふ)った
3. 部屋(へや)を出るときは □(てん) 気(き) を消(け)す
4. おじさんは魚料理(りょう)が 専(せん) □(もん) だ
5. 冬が長い □(ゆき) 国(ぐに) でくらす
6. はじめて一人で □(てん) 車(しゃ) に乗(の)る
7. 木と木の 間 にハンモックをつるす
8. 空を見上げると 雲 が風に流(なが)されていく
9. シャンプーをあわ立てて 頭 をあらう
10. ライオンは動物(どうぶつ)の 王 とよばれる
11. テストでは 時間 が足りなかった
12. サルは 人間 によく似(に)ている
13. 山頂(ちょう)から 雲 海 を見下ろす
14. 校長の代(か)わりに 教頭 が来る
15. 大きな木の枝(えだ)が 頭上 に広がる
16. おじいちゃんとのしょうぎで 王手 をかけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい2 A-2

なまえ

/ 17

1. ぼくと姉(あね)は 学(がく) □(ねん) が二つちがう
2. 来(らい) □(ねん) は海(うみ)に行(い)きたい
3. 運動(うんどう)会の日は 正(せい) □(もん) から入る
4. 兄の高校はサッカーの 名(めい) □(もん) だ
5. 新(しん) □(せつ) が朝日にかがやく
6. ころがすと □(ゆき) 玉(だま) が大きくなる
7. 友達(だち)の家に □(でん) 話(わ) をかける
8. ラジコンに □(でん) 池(ち) を二本入れる
9. ゴールが 間近 に見えてきた □
10. 疲れたら 目頭 を軽く押す □
11. 王子 がガラスのくつを見つけた □
12. 女王 がお城(しろ)の窓(まど)から手をふる □
13. ゲームをするのは一日一 時間 までと決(き)めている □
14. ロボットが 人間 のように話す □
15. たちまち空が 雨雲 でまっくらになった □
16. 朝早く山に登(のぼ)ると 雲海 が見えた □
17. ラーメン屋(や)の行列(れつ)の 先頭 にならぶ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい2 B

なまえ

/ 17

1. テストでは時□が足りなかった
2. 西の空から雨□が近づく
3. 校長の代わりに教□が来る
4. お城に□子がすんでいる
5. □女がきれいなドレスを着る
6. サルは人□によく似ている
7. ゴールが□近に見えてきた
8. 山頂から□海を見下ろす
9. リレーで兄が先□を走る
10. 友達の家の門の前で待ち合わせる
11. 夜のうちに雪が一メートルもつもった
12. 暗くなったので電気をつける
13. お正月に新しい年をむかえる
14. 新婚の二人の門出を祝う
15. 新雪が朝日にかがやく
16. 学年ごとにならんで写真をとる
17. 線路の上を電車が走っていく

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい3 A

なまえ

/ 17

1. 先生はみんなの□色(かお/いろ)を見て回る
2. おばあちゃんの家で□事(しょく/じ)をする
3. おひめ様が□車(ば/しゃ)に乗(の)る
4. すしの赤(あか)□(がい)はこりこりしている
5. アサリは二枚(に/まい)□(がい)だ
6. 友達(だち)の横(よこ)□(がお)を絵にかく
7. 今日の給(きゅう)□(しょく)はカレーだ
8. 公園で竹(たけ)□(うま)の練習(れんしゅう)をする
9. まどを開(あ)けるとすずしい風が入ってきた
10. マフラーを首に巻(ま)く
11. 富士山(ふじ)は日本一高い山だ
12. 兄は中学校でサッカー部(ぶ)に入っている
13. テレビで台風の進(す)む道を見る
14. 旅行(りょ)で首都の町を歩く
15. すずしい高原でキャンプする
16. 町が見わたせる高台に立つ
17. いとこのお兄さんと虫取(と)りに行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい3 A-2

なまえ

/ 17

1. すなはまで 巻(まき) □(がい) をひろう
2. ホタテの □(かい) 柱(ばしら) をバターで焼(や)く
3. ベランダで 朝(あさ) □(がお) のつるがのびる
4. 友達に 笑(え) □(がお) であいさつする
5. 父は □(しょく) 後(ご) にコーヒーを飲(の)む
6. 母がいそがしい日は 外(がい) □(しょく) する
7. お母さんのそばで 子(こ) □(うま) がねる
8. 神社(じん)にかけられた 絵(え) □(ま) を読む
9. 高まる □
10. 高める □
11. ぼくたちは三人 兄弟だ □
12. 毎朝 兄といっしょに学校へ行く □
13. 夏から秋にかけて 台風がよく来る □
14. 帰り道に 強風でかさがこわれた □
15. テニスをしたら 手首が痛(いた)くなった □
16. 水たまりに入って 足首までぬれた □
17. バスにゆられて 高原のホテルに着(つ)いた □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい3 B

なまえ

/ 17

1. テレビで台(たい)□(ふう)の進(すす)む道を見る
2. うで時計を手(て)□(くび)にはめる
3. すずしい□(こう)原(げん)でキャンプする
4. □(きょう)弟(だい)でおもちゃを分け合う
5. 道場で□(あに)弟(で)子(し)に教わる
6. 海沿(ぞ)いの橋(はし)は強(きょう)□(ふう)で通れない
7. 体育(いく)の前に足(あし)□(くび)を回す
8. 海で泳(およ)いで最(さい)□(こう)の気分だ
9. 外から帰ったら手と顔をあらう □
10. お昼に公園でおにぎりを食べる □
11. 北海道で馬に乗(の)ってみた □
12. しおひがりで貝をたくさんとる □
13. おばあちゃんの家で食事をする □
14. 食う □
15. おひめ様(さま)が馬車に乗(の)る □
16. 貝がらを耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする □
17. 夏休みの宿題(しゅくだい)で朝顔の観察(かんさつ)をする □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ふりかえり3 A

なまえ

/ 24

1. 今□の給食当番はぼくだ
2. □足のおやつを買いに行く
3. 子犬と□原をかけ回る
4. 朝は先生が校□の前に立つ
5. 今年は十一月に初□が降った
6. 部屋を出るときは□気を消す
7. 先生はみんなの□色を見て回る
8. おひめ様が□車に乗る
9. すしの赤□はこりこりしている
10. □ 知らない人に 道 を聞かれる
11. □ 秋になると 里 の祭りでおみこしが出る
12. □ この川は日本で一番 長い
13. □ 木と木の 間 にハンモックをつるす
14. □ 空を見上げると 雲 が風に流されていく
15. □ シャンプーをあわ立てて 頭 をあらう
16. □ まどを開けるとすずしい 風 が入ってきた
17. □ マフラーを 首 に巻く
18. □ 富士山は日本一 高い 山だ
19. □ 外国からの荷物が 十日 でとどいた
20. □ ライオンは動物の 王 とよばれる
21. □ 兄 は中学校でサッカー部に入っている
22. □ いとこの お兄さん と虫取りに行く
23. □ エレベーターには 十人 まで乗れる
24. □ 王子 がガラスのくつを見つけた

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ふりかえり3 A-2

なまえ

/ 24

1. おばあちゃんの家で □(しょく)事(じ)をする
2. 小学校に入って □(いち)□(ねん)がたつ
3. ぼくと姉(あね)は学(がく)□(ねん)が二つちがう
4. お正月のある □(いち)月(がつ)は寒(さむ)い
5. すなはまで巻(まき)□(がい)をひろう
6. ホタテの □(かい)柱(ばしら)をバターで焼(や)く
7. 来(らい)□(しゅう)はキャンプに行く
8. 先(せん)□(しゅう)の遠足で山に登(のぼ)った
9. 公園で兄と □(や)球(きゅう)をして遊(あそ)ぶ
10. 畑(はたけ)の □(や)菜(さい)でサラダを作る
11. 運動(うんどう)会の日は正(せい)□(もん)から入る
12. おじさんは魚料理(りょう)が専(せん)□(もん)だ
13. □ ぼくたちは三人 兄 弟 だ
14. □ 毎朝 兄 といっしょに学校へ行く
15. □ 遠足(えん)は来月(らい)の 二 十 日 だ
16. □ 名前(まえ)を 五 十 音 のじゅんにならべる
17. □ 女 王 がお城(しろ)の窓(まど)から手をふる
18. □ おじいちゃんとのしょうぎで 王 手 をかけた
19. □ 外の 水 道 で手をあらう
20. □ この坂(さか)を上るのが駅(えき)への 近 道 だ
21. □ 古 里 の友達(だち)から手紙がとどく
22. □ 山 里 の小川でメダカをすくう
23. □ 父はサッカークラブの 会 長 をしている
24. □ ものさしでえんぴつの 長 さ をはかる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ふりかえり3 B

なまえ

/ 24

1. 祖父の古□は雪国だ（さと）
2. 図工の絵を校□にほめられた（ちょう）
3. テストでは時□が足りなかった（かん）
4. 西の空から雨□が近づく（ぐも）
5. テレビで台□の進む道を見る（ふう）
6. うで時計を手□にはめる（くび）
7. すずしい□原でキャンプする（げん）
8. □月に運動会がある（じゅう）（がつ）（うんどうかい）
9. お城に□子がすんでいる（おう）（じ）
10. □弟でおもちゃを分け合う（きょう）（だい）
11. 道場で□弟子に教わる（あに）（で）（し）
12. 今週から新しい先生が来る
13. おばあちゃんの家はここから遠い
14. 弟と野原で四つ葉のクローバーをさがす
15. 友達の家の門の前で待ち合わせる
16. 夜のうちに雪が一メートルもつもった
17. 暗くなったので電気をつける
18. 外から帰ったら手と顔をあらう
19. お昼に公園でおにぎりを食べる
20. 北海道で馬に乗ってみた
21. おやつのクッキーを一つずつくばる
22. お正月に新しい年をむかえる
23. しおひがりで貝をたくさんとる
24. 入学したばかりの一年生が校庭にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ふりかえり3 B-2

なまえ

/ 24

1. 信号(しんごう)を見て □(どう)路(ろ)をわたる
2. 校長の代(か)わりに 教(きょう)□(とう)が来る
3. 正月に 親(おや)□(きょう)弟(だい)が集(あつ)まる
4. 義(ぎ)□(けい)は高校で数学を教えている
5. おにごっこに □(じゅう)人(にん)があつまった
6. 両手(りょう)のゆびは □(じっ)本(ぽん)ある
7. □(おう)女(じょ)がきれいなドレスを着(き)る
8. 女(じょ)□(おう)が馬車(ばしゃ)で町を通(とお)る
9. 歯(は)みがきの間は 水(すい)□(どう)を止める
10. 雪がとけて 山(やま)□(ざと)に春が来る
11. 子犬の □(さと)親(おや)をさがす
12. □ カレンダーをめくると六月 一日 だった
13. □ 雨がふって 一日中 外(そと)で遊(あそ)べない
14. □ 学年 ごとにならんで写真(しゃしん)をとる
15. □ 貝がら を耳に当てると波(なみ)の音がする
16. □ 岩(いわ)のすきまに 貝 がくっついている
17. □ 音楽会は 来週 の土曜日だ
18. □ おばの家に 一週間 とまる
19. □ 明日は 遠足 なので早くねる
20. □ 遠く に富士(ふじ)山が見える
21. □ 打(う)ったボールが 外野 へ飛(と)んでいった
22. □ 秋の 野山 が赤や黄色に染(そ)まる
23. □ 帰りの時間に母が 校門 までむかえに来る
24. □ 遠足の日は 正門 の前に集(あつ)まる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい4 A

なまえ

/ 17

1. お祭りでもらった金（きん）□（ぎょ）を飼（か）う
2. おばけやしきで悲（ひ）□（めい）を上げる
3. 一年生は□（き）色（いろ）のぼうしをかぶる
4. 二つの学校が合（ごう）□（どう）で遠足に行く
5. 二人が□（どう）時（じ）にゴールした
6. 海に住（す）む人（にん）□（ぎょ）のお話を読む
7. 友達（だち）の考えに共（きょう）□（めい）する
8. ぬり絵の葉（は）を□（き）緑（みどり）でぬる
9. 大空を鳥が飛（と）んでいく □
10. 初夏（しょ）になると麦が金色に実（みの）る □
11. 父の黒い傘（かさ）を借（か）りる □
12. 大みそかの夜に寺でかねをつく □
13. 森で野鳥を観察（かんさつ）する □
14. この飲み物は麦芽を原料にしている □
15. チョークで黒板に字を書く □
16. 赤ではなく黒字で書く □
17. 木にかこまれた山寺はしずかだ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい4 B

なまえ

/ 19

1. 朝早くから小(こ)□(とり)がさえずる
2. パンは小(こ)□(むぎ)から作られる
3. チョークで□(こく)板(ばん)に字を書く
4. 夕方に山(やま)□(てら)のかねが鳴る
5. 昔(むかし)は□(てら)子(こ)屋(や)で学んだ
6. ひなが親(おや)□(どり)からえさをもらう
7. この畑(はたけ)では大(おお)□(むぎ)を作っている
8. 赤ではなく□(くろ)字(じ)で書く
9. カラスの羽は□(くろい)
10. ねこが台所(どころ)の魚をねらっている □
11. となりの家のニワトリが朝早くから鳴く □
12. たんぽぽがさいて野原が黄色になった □
13. ぼくと兄は同じ学校に通っている □
14. お祭(まつ)りでもらった金魚を飼(か)う □
15. 朝の魚市場はにぎやかだ □
16. おばけやしきで悲鳴を上げる □
17. やかんの笛(ふえ)が鳴る □
18. 大陸から黄砂が飛んでくる □
19. マヨネーズは卵黄を使う □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい4 B-2

なまえ

/ 16

1. 京都(と)の古(こ)□(じ)を見て回る
2. この町には古い□(じ)社(しゃ)が多い
3. 森で野(や)□(ちょう)を観察(かんさつ)する
4. 池に水(みず)□(とり)がうかんでいる
5. 水とうに□(むぎ)茶(ちゃ)を入れて出かける
6. 北海道の広い□(むぎ)畑(ばたけ)を見に行く
7. お気に入りの力士(し)に□(くろ)星(ぼし)がつく
8. 図工で□(くろ)色(いろ)の絵の具(ぐ)を使(つか)う
9. 自転車(てん)のベルを鳴らす □
10. ぼくと弟は同時に手を上げた □
11. サッカーの試合(し)は同点のまま終(お)わった □
12. 水そうの中で赤い金魚がすいすい泳(およ)ぐ □
13. 絵本に出てくる人魚は海の中でくらしている □
14. 朝七時に目覚(さ)まし時計が鳴る □
15. イチョウの黄色い葉(は)がちる □
16. 道ばたに黄色い花がさいている □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい5 A

なまえ

/ 18

1. ぼくの家は三□(ちょう)目(め)にある
2. 石けんで□(りょう)手(て)をよくあらう
3. 前のドアからバスに□(じょう)車(しゃ)する
4. 台風の夜は雨(あま)□(ど)をしめる
5. 包(ほう)□(ちょう)でキャベツを細かくきざむ
6. なわとびを□(りょう)足(あし)でとぶ
7. 電車の□(じょう)客(きゃく)がホームにおりる
8. お客(きゃく)さんを□(と)口(ぐち)で見送(おく)る
9. 世の中の出来事を毎朝新聞で知る □
10. 駅にわすれた荷物の主をさがす □
11. 日曜日に公園へ行く予定を立てる □
12. おふろで好(す)きな曲(きょく)を歌う □
13. 今は二十一世紀のはじめだ □
14. 地図で世界の国を調べる □
15. パン屋の主人が朝早く起きる □
16. わたしは主に夕食の後で本を読む □
17. 遠足のおやつの予算は三百円までだ □
18. 人気の歌手が町にやって来る □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい5 B

なまえ

/ 17

1. 地図で □(せ)界(かい)の国を調べる
2. パン屋の □(しゅ)人(じん)が朝早く起きる
3. 明日の遠足の □(よ)定(てい)を聞く
4. コンサートで □(か)手(しゅ)が手をふる
5. 当番で金魚の □(せ)話(わ)をする
6. この文の □(しゅ)語(ご)に線を引く
7. 運動会の勝ち負けを □(よ)想(そう)する
8. 音楽の時間に 校(こう) □(か)を習(なら)う
9. ふうとうに住所の 丁目 と番地を正しく書く
10. ゴールした走者が 両手 を高くあげる
11. バスの 乗り場 で行列を作って待つ
12. げんかんの 戸 をそっと開(あ)ける
13. 祖父の句集の 装丁 を画家に頼む
14. 前のドアからバスに 乗車 する
15. バスが駅でお客さんを 乗せ る
16. 大きな川の 両岸 に家がたくさんならぶ
17. 朝になって 雨戸 を開(あ)ける

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい6 A

なまえ

/ 17

1. 夜中に近くで火□があった
2. □人の物を勝手に使わない
3. 手紙のふうとうに□所を書く
4. 駅では□印の向きに歩く
5. 友達にもらった大□な手紙
6. □国から来た人と話す
7. アパートの□人にあいさつする
8. 弓□をかまえて的をねらう
9. 子ねこの 仕草 がかわいくて見とれる
10. おじいさんが子供だった 時代 の話を聞く
11. 図書館のパソコンの 使用 は三十分までだ
12. フェリーという大きな 船 に乗る
13. 若い家来が王様に 仕える
14. 友達と 交代 でブランコに乗る
15. 長い運転を母と 代わる
16. 工作の時間にはさみを 使う
17. 昔の 汽船 の写真を見る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい6 A-2

なまえ

/ 17

1. 父の仕□は電車の運転手だ（ごと）
2. 秋の大きな行□は運動会だ（じ）
3. 一方をぼくが、□方を兄が持つ（た）
4. 赤と青とその□の色（ほか）
5. 新しい□まいにうつる（す）
6. 森が鳥の□みかになる（す）
7. 家を出た□先に雨が降り出した（や）（さき）（ふ）
8. こいのぼりの上で□車が回る（や）（ぐるま）
9. 九回から投手をエースに代える □
10. 千代紙でつるをおる □
11. この古時計はなかなかの代物だ □
12. おかしの箱の中に紙で仕切りを作る □
13. 意地悪をされても仕返しはやめよう □
14. 王様がとなりの国へ使者をおくる □
15. 主人公が自分の使命をはたす □
16. 手をはなすと風船が空へ上がる □
17. つりのために父が朝早く船出する □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい6 B

なまえ

/ 15

1. 母は毎日 [し] 事(ごと) で帰りがおそい
2. むかしの 時(じ) [だい] のくらしを調べる
3. けむりをはいて 汽(き) [せん] が進(すす)む
4. 時計の [し] 組(く)み を調べる
5. レジで本の [だい] 金(きん) をはらう
6. 風(ふう) [せん] が割(わ)れて大きな音がする
7. [ ] 夏休みに一番楽しかった 事 を作文に書く
8. [ ] 分からないので 他 の人に聞いてみる
9. [ ] 友達(だち)に新しい家の 住所 を教える
10. [ ] 博物館(はくぶつかん)で 矢 を見る
11. [ ] 夜中に近くで 火事 があった
12. [ ] 他人 の物を勝手に使わない
13. [ ] 山のふもとの小さな村に 住む
14. [ ] 森のおくに 住まう ふしぎな動物
15. [ ] 博物館(はくぶつかん)で古い 弓矢 を見る

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん たんい6 B-2

なまえ

/ 14

1. 体育館を□し用する時間を決める
2. 割り算の□し方を先生に教わる
3. 工作の□し上げをする
4. 友達と交□たいでブランコに乗る
5. クラスの□だい表として発表する
6. 外国の大□しが学校に来る
7. 家族みんなで食事のしたくを手伝う
8. 駅前で大きなビルの工事が始まる
9. こまっている他人にも親切にする
10. 船で海をわたり他国へ旅をする
11. 家族で引っこし先の住まいをさがす
12. 新しい家の住み心地はとてもよい
13. ねようとした矢先に電話が鳴った
14. 矢車がカラカラと音を立てる

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ふりかえり6 A

なまえ

/ 24

1. 今□の給食当番はぼくだ
2. 子犬と□原をかけ回る
3. 朝は先生が校□の前に立つ
4. 部屋を出るときは□気を消す
5. 先生はみんなの□色を見て回る
6. おひめ様が□車に乗る
7. お祭りでもらった金□を飼う
8. 一年生は□色のぼうしをかぶる
9. ぼくの家は三□目にある
10. 夜中に近くで火□があった
11. 手紙のふうとうに□所を書く
12. おばあちゃんの家はここから遠い
13. 夜のうちに雪が一メートルもつもった
14. お昼に公園でおにぎりを食べる
15. となりの家のニワトリが朝早くから鳴く
16. ゴールした走者が両手を高くあげる
17. 分からないので他の人に聞いてみる
18. おやつのクッキーを一つずつくばる
19. お正月に新しい年をむかえる
20. しおひがりで貝をたくさんとる
21. ぼくと兄は同じ学校に通っている
22. げんかんの戸をそっと開ける
23. 博物館で矢を見る
24. 入学したばかりの一年生が校庭にならぶ

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ふりかえり6 A-2

なまえ

/ 24

1. 前のドアからバスに□車(じょうしゃ)する
2. 包(ほう)□(ちょう)でキャベツを細かくきざむ
3. 駅前の細い横(よこ)□(ちょう)を歩く
4. 電車の□(じょう)客(きゃく)がホームにおりる
5. 父の仕(し)□(ごと)は電車の運転手だ
6. 秋の大きな行(ぎょう)□(じ)は運動会だ
7. アパートの□(じゅう)人(にん)にあいさつする
8. 新しい□(す)まいにうつる
9. □カレンダーをめくると六月一日だった
10. □雨がふって一日中外(そと)で遊(あそ)べない
11. □大きな川の両岸に家がたくさんならぶ
12. □大きな水たまりを両足でとびこえる
13. □こまっている他人にも親切にする
14. □船で海をわたり他国へ旅をする
15. □ぼくと弟は同時に手を上げた
16. □サッカーの試(し)合は同点のまま終(お)わった
17. □学年ごとにならんで写真(しゃしん)をとる
18. □ぼくは兄(あに)より四つ年下だ
19. □朝になって雨戸を開(あ)ける
20. □ねこが戸口で待(ま)っている
21. □博物館(はくぶつかん)で古い弓矢を見る
22. □ねようとした矢先に電話が鳴った
23. □貝がら を耳に当(あ)てると波(なみ)の音がする
24. □岩(いわ)のすきまに貝がくっついている

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ふりかえり6 B

なまえ

/ 24

1. 祖父の古(ふる)□(さと)は雪国だ
2. 西の空から雨(あま)□(ぐも)が近づく
3. うで時計を手(て)□(くび)にはめる
4. パンは小(こ)□(むぎ)から作られる
5. パン屋の□(しゅ)人(じん)が朝早く起きる
6. むかしの時(じ)□(だい)のくらしを調べる
7. お城に□(おう)子(じ)がすんでいる
8. □(きょう)弟(だい)でおもちゃを分け合う
9. 夕方に山(やま)□(でら)のかねが鳴る
10. コンサートで□(か)手(しゅ)が手をふる
11. けむりをはいて汽(き)□(せん)が進(すす)む
12. 知らない人に道を聞かれる
13. この川は日本で一番長い
14. 木と木の間にハンモックをつるす
15. シャンプーをあわ立てて頭をあらう
16. まどを開(あ)けるとすずしい風が入ってきた
17. 富士(ふじ)山は日本一高い山だ
18. 大空を鳥が飛(と)んでいく
19. 父の黒いかさを借(か)りる
20. 世の中の出来事を毎朝新聞で知る
21. 日曜日に公園へ行く予定を立てる
22. 子ねこの仕草がかわいくて見とれる
23. 図書館のパソコンの使用は三十分までだ
24. 昔話でおじいさんがゆめであの世へ行く

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ふりかえり6 B-2

なまえ

/ 24

1. □(じゅう)月(がつ)に運動会(うんどうかい)がある
2. この文の□(しゅ)語(ご)に線を引く
3. 日本人の□(しゅ)食(しょく)はお米だ
4. レジで本の□(だい)金(きん)をはらう
5. 友達(だち)と交(こう)□(たい)でブランコに乗る
6. 道場で□(あに)弟(で)子(し)に教わる
7. 正月に親(おや)□(きょう)弟(だい)が集(あつ)まる
8. おにごっこに□(じゅう)人(にん)があつまった
9. 京都(と)の古(こ)□(じ)を見て回る
10. この町には古い□(じ)社(しゃ)が多い
11. 音楽の時間に校(こう)□(か)を習(なら)う
12. 教室に明るい□(うた)声(ごえ)がひびく
13. 風(ふう)□(せん)が割(わ)れて大きな音がする
14. □(せん)室(しつ)のベッドでねむる
15. 世界一高い山にいつか登りたい □
16. わかい王様が世直しをちかう □
17. 遠足のおやつの予算は三百円までだ □
18. うらないしの予言がぴたりと当たる □
19. おばあちゃんから毛糸の手仕事を習う □
20. おかしの箱の中に紙で仕切りを作る □
21. 王様がとなりの国へ使者をおくる □
22. 母にたのまれてお使いに出かける □
23. 外の水道で手をあらう □
24. この坂を上るのが駅への近道だ □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん かん字のしくみ 1

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
長	野	里	遠	道	週
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
頭	電	雲	雪	間	門
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
高	馬	首	食	風	顔
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん かん字のしくみ 2

なまえ

/ 18

6	5	4	3	2	1
黒	黄	麦	鳴	鳥	魚
部首	部首	部首	部首	部首	部首

12	11	10	9	8	7
予	乗	主	両	世	丁
部首	部首	部首	部首	部首	部首

18	17	16	15	14	13
使	住	代	他	仕	事
部首	部首	部首	部首	部首	部首

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん じゅくごのくみたて

なまえ

/ 20

二字の意味のつながりを考え、合う説明の記号を書きましょう。

- ア 意味の近い二字
- イ 反対の意味や対になる二字
- ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す
- エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す
- オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖　左右　急行　読書　未定

1. 先週 □
2. 道路 □
3. 遠近 □
4. 山里 □
5. 野球 □
6. 校長 □
7. 開門 □
8. 週間 □
9. 除雪 □
10. 雲海 □
11. 停電 □
12. 教頭 □
13. 顔色 □
14. 強風 □
15. 給食 □
16. 首輪 □
17. 馬車 □
18. 高音 □
19. 小魚 □
20. 水鳥 □

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん はんたいとにたいみ

なまえ

/ 22

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、□へ漢字一字を書きましょう。同じ読みは一度ずつ使います。

対…対義語
類…類義語

1 対 下車 — □車
2 対 自筆 — □筆
3 対 船尾 — 船□
4 対 赤字 — □字
5 対 決勝 — □選
6 対 自力 — □力

くろ・しゅ・じょう・た・だい・よ

7 対 巻末 — 巻□
8 対 片親 — □親
9 対 短命 — □命
10 対 臣下 — 君□
11 対 低地 — □地
12 類 故郷 — 郷□
13 類 評判 — □評
14 類 永久 — 永□

えん・こう・しゅ・せ・ちょう・とう・り・りょう

15 類 領域 — 分□
16 類 共感 — 共□
17 類 準備 — □度
18 類 名家 — 名□
19 類 脈絡 — 筋□
20 類 関係 — □柄
21 類 傾向 — □潮
22 類 惨劇 — 惨□

あいだ・し・じ・ふう・みち・めい・もん・や

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん よじじゅくご

なまえ

/ 24

読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましょう。

1. 極悪非□ (ドウ)
2. □慮会釈 (エン)
3. 五□霧中 (リ)
4. □心満満 (ヤ)
5. 意味深□ (チョウ)
6. □前成市 (モン)
7. 暗□低迷 (ウン)
8. □光石火 (デン)
9. □寒足熱 (ズ)
10. 厚□無恥 (ガン)
11. 台□一過 (フウ)
12. 無為徒□ (ショク)
13. 南船北□ (バ)
14. 眼□手低 (コウ)
15. 一石二□ (チョウ)
16. 百家争□ (メイ)
17. 立身出□ (セ)
18. 賛否□論 (リョウ)
19. □客転倒 (シュ)
20. 故□来歴 (ジ)
21. □言無用 (タ)
22. 前□未聞 (ダイ)
23. □中八九 (ジッ)
24. 豊□満作 (ネン)

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん ごじをなおす

なまえ

/ 24

次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1. 集末は家族(ぞく)で山へ出かける
   誤 正
2. 信号(しんごう)を見て働路をわたる
   誤 正
3. 山の絵に沿近をつけてかく
   誤 正
4. 畑(はたけ)の夜菜でサラダを作る
   誤 正
5. 図工の絵を校張にほめられた
   誤 正
6. 朝は先生が校文の前に立つ
   誤 正
7. せまい空管を上手に使(つか)う
   誤 正
8. 新節が朝日にかがやく
   誤 正
9. 山頂(ちょう)から運海を見下ろす
   誤 正
10. 部屋(へや)を出るときは殿気を消(け)す
    誤 正
11. リレーで兄が先刀を走る
    誤 正
12. 海沿(ぞ)いの橋(はし)は強夫で通れない
    誤 正
13. 父は職後にコーヒーを飲(の)む
    誤 正
14. 旅行(りょ)で修都の町を歩く
    誤 正
15. 海で泳(およ)いで最香の気分だ
    誤 正
16. 海に住(す)む人漁のお話を読む
    誤 正
17. 友達(だち)の考えに共名する
    誤 正
18. 大陸から後砂が飛んでくる
    誤 正
19. チョークで告板に字を書く
    誤 正
20. 包腸でキャベツを細かくきざむ
    誤 正
21. 今は二十一青紀のはじめだ
    誤 正
22. 石けんで料手をよくあらう
    誤 正
23. 物語の取人公になりきる
    誤 正
24. 旅行の定車券を買う
    誤 正

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10

4きゅう 7かん おなじおんのかんじ

なまえ

/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

1. 夏休みまであと一□(シュウ)間(かん)だ
2. □(シュウ)分(ぶん)の日は学校が休みだ
3. 二人が□(ドウ)時(じ)にゴールした
4. おばあちゃんに書(しょ)□(ドウ)を習(なら)う
5. □(エン)形(けい)の花だんに種(たね)をまく
6. □(エン)足(そく)のおやつを買いに行く
7. 畑(はたけ)の□(ヤ)菜(さい)でサラダを作る
8. 大みそかは深(しん)□(ヤ)まで起(お)きている
9. 図工の絵を校(こう)□(チョウ)にほめられた
10. □(チョウ)内(ない)の人と花を植(う)える
11. レストランでカレーを注(ちゅう)□(モン)する
12. おじさんは魚料理(りょう)が専(せん)□(モン)だ
13. もらった本を大(たい)□(セツ)にする
14. 新(しん)□(セツ)が朝日にかがやく
15. 部屋(へや)を出るときは□(デン)気(き)を消(け)す
16. 水(すい)□(デン)にカエルの声(こえ)がひびく
17. リレーで兄が先(せん)□(トウ)を走る
18. 先生が正(せい)□(トウ)を読み上げる
19. 母がいそがしい日は外(がい)□(ショク)する
20. 目立つ原(げん)□(ショク)のポスターをはる
21. 海で泳(およ)いで最(さい)□(コウ)の気分だ
22. 兄のノートを参(さん)□(コウ)にする
23. □(オウ)女(じょ)がきれいなドレスを着(き)る
24. マヨネーズは卵(らん)□(オウ)を使う

KanjiVG © Ulrich Apel (CC BY-SA 3.0) / KANJIDIC2 & JMdict © EDRDG (CC BY-SA 4.0)
Edited by diglabo | Sources & licenses: diglabo.com/ja/kanji/workbooks/credits/pilot-2026-10